

ユーザ事例特集によせて



常務取締役

村瀬 忠男

Tadao Murase

ビジネス環境と新たなビジネスインフラ

グローバル化・オープン化・規制緩和などのビジネス環境の急速な変化は、種々のビジネスパラダイムの変化を生み出しました。これにより新たな市場の形成と従来市場の衰退が繰り返されてきています。この傾向は新世紀に入りますますます著しさを増しております。混沌としたこのビジネス環境の中で、より安定した事業を求め、かつ、成長していくことは今後企業にとってますます難しくなると言えるでしょう。

一方、インターネットに代表されるネットワーク技術やコンピュータ技術などのIT技術は進展の一途をたどり（図1参照）、これからの企業にとって新たな、そして、強力なビジネスインフラになると考えられます。すなわち、これら新たなビジネスインフラをいかに高度に構築し活用するかが、市場をリードする大きな決め手となります。

この新たなビジネスインフラは、企業が必要とするビジネスプロセス、バリューチェーンの各ステージで能率的な手法と新たな価値を提供する可能性があります。これらのステージには、激変するビジネス環境を予測し即座に対応することを迫られる企業戦略決定のステージから、より流動化・個性化する顧客ニーズを的確に把握しなければならないマーケティングのステージなどが含まれます。これらあらゆるビジネスのステージで、この新たなビジネスインフラにより必要な分析や対応などを自動化することも可能になると考えられます。

過酷なビジネス環境の中で、これからの企業は、基幹事業を成長させるために自らが持つコンピタンスを強化しなければなりません。それと同時に、ビジネスのあらゆる局面でお客様に新たなビジネス価値を提供するために、新しいビジネスインフラをいかに高度活用するかが、これからの企業が生き残るための鍵となります。

しかし、ビジネスインフラの利活用を進めるために必

要な資源・技術などを自社内に確保しつつ、自社の基幹事業強化することは非常に困難であると考えられます。ビジネスインフラに人的資源などを過度に投入することは、基幹事業に対し大きな負担となります。一方、高度なビジネスインフラのミックスが基幹事業の大きな武器と考えられる場合は、自社内でこれらビジネスインフラ技術修得することが不可欠となりますが、日々高度に進化していくビジネスインフラ最先端技術を自社内で全てカバーすることは、やはり大きな負担となります。

沖電気が提供するネットワークソリューション

沖電気は通信情報システムの最先端ソリューションカンパニーとして、従来から保有している各種基盤技術の上に、ユニバーサルデザイン技術からカスタマ・コンタクト技術、カスタマ・リレーション・マネージメント技術に到るさまざまなソリューション技術を加えて各種ビジネスサービスソリューションを提供してまいりました。これは、お客様が抱える、「基幹事業に専念しつつ、より高度なビジネスインフラを入手する」という難問題を解決するものです。

基幹事業とビジネスインフラへ注力するバランスはお客様の基幹事業の特質により決定されるもので、そのバランスの程度により、お客様へご提供するビジネスインフラのソリューションの内容は大きく変わると考えております。

お客様がもっぱら基幹業務に専念しなければならないのならば、沖電気はお客様の基幹業務の特性に合ったビジネスインフラをソリューションとして提供します。このようなソリューションを提供するには、お客様の基幹事業が抱える問題点を把握し、適切な解決方法を選択・提案することが必須であると考えております。

また、お客様が基幹事業を推進する上で、お客様自らが新しいビジネスインフラ活用方法を開拓する必要があ

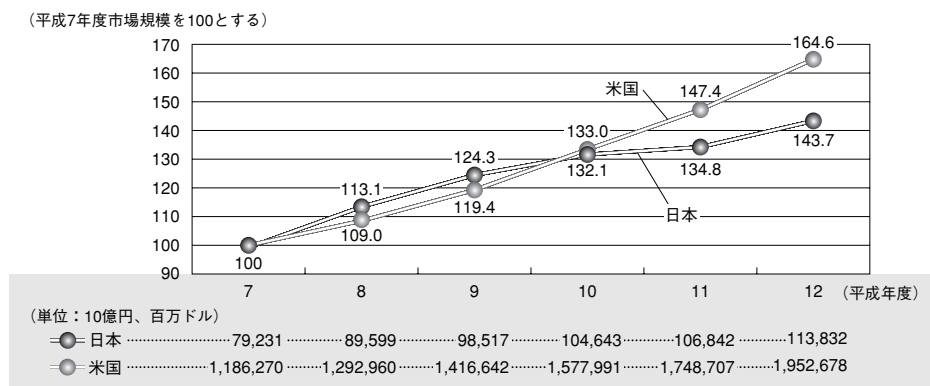


図1 日米におけるIT産業市場規模の変遷
(平成14年度総務省情報通信白書より)

ると判断されるときもあるはずですが。この場合においても、**沖電気**は常に最先端であるソリューション技術・情報通信ネットワーク技術をご提供し、お客様の持つ基幹事業ノウハウと結集させて問題解決することをサポートいたします。この場合は、お客様と密接なコラボレーションが更に重要になると考えております。

いずれの場合でも、ソリューションの効果を評価し、それにより新たな価値・新たなソリューション提案を継続していくことが、お客様に満足していただける事業の真の支えになると考えます。

ユーザ事例特集

今回、ユーザ事例特集として、**沖電気**のネットワーク技術・コンピュータ技術の各種ソリューションが実際にお客様にどのように使われているかを事例集としてご紹介いたします。お客様方にとって、今後基幹事業に真に資源を集中し磐石の態勢で望むことと各種ビジネスインフラを新たに創出し改良していくことは、激変するビジネス環境に適応していくために必須のはずです。**沖電気**は、ビジネス環境に応じて必要となるビジネスインフラのソリューションをお客様と協力して迅速にご提供いたします。これは、お客様との密接なコラボレーションがあって初めて可能であると**沖電気**は認識しております。今回の特集はこのようなお客様とのコラボレーションの一例を中心に構成しました。

今後とも複雑なビジネス環境の変化に際し迅速に皆様方にこれらのソリューションをお届けできれば幸いと**沖電気**は考えております。